

【解答の要点を簡潔に考える】

「1分で理解できる解答」の書き方^{注1)}のポイントは、「解答の要点と解答の要点の説明(=要点の説明)を考え、これらに基づき解答を書くこと」です。特に、解答の要点を考えることが重要です。解答の要点は、解答の軸(解答の核)だからです。解答の要点を考え次に要点の説明を考えることで解答が完成します。

注):「1分で理解できる解答」の書き方」の内容については、弊社のウェブサイトの「1分で理解できる解答」の書き方」を参照してください。

解答の要点を考えるうえで重要なことは**解答の要点を簡潔に考えること**です。簡潔に考えることで解答の要点が**頭の中で明確**になります。例えば、「DX推進の課題」の要点を考える場合、「DX推進の課題はDX推進に関わる人材不足である」のように考えると解答の要点が頭の中で明確になります。

逆に、「労働人口が減少していること、DXに必要な人材需要の伸びに供給が追い付かないこと、非IT企業にIT人材が少なく育成も怠ってきたこと」を考えるとDX推進の課題はDX推進に関わる人材不足である」のように考えると解答の要点が**頭の中で不明確**になります。「解説の要点+要点の説明」で書いてあるからです(以下参照)。

◆解答の要点:DX推進の課題はDX推進に関わる人材不足である。

◆要点の説明:労働人口が減少していること、DXに必要な人材需要の伸びに供給が追い付かないこと、非IT企業にIT人材が少なく育成も怠ってきたこと

例えば、「△△なので〇〇がリスクである」のように考えると解答の要点が不明確になります。「△△なので」が要点の説明、「〇〇がリスクである」が解答の要点だからです。「課題は〇〇である(〇〇が課題である)」、「リスクは△△である(△△がリスク)である」のように考えると解答の要点が明確になります。

解答の要点を簡潔に考えると**要点の説明も考えやすくなります**。解答の要点に関する**ことを考えればそれが要点の説明**になるからです。例えば、「DX推進に関わる人材不足」に関することを考えればそれが要点の説明になります。

解答の要点を簡潔に考えることは、1分で理解できる解答を書くうえでの重要なポイントの一つです。